

国、県と同一もしくは類似の目標項目を抜粋

2023.07.19

項目	評価			備考					
	大津市	県	国						
基本目標	健康寿命の延伸（日常生活動作が自立している期間の平均の延伸）	男性	D	C	A	市は悪化、県は変わらない、国は目標達成	国	日常生活に制限のない期間の平均	
		女性	C	C	A	市は変わらない、県は変わらない、国は目標達成	県	日常生活が自立している期間の平均	
1-1 栄養・食生活	食育に関心を持っている人の割合の増加（％）		B			市は改善傾向			
	食育関連事業数の増加（件）		D			市は悪化			
	朝食を欠食する人の割合の減少（％）	子ども（小学5年生）		E	D	-	市は評価困難、県は悪化	国	-
		子ども（中学2年生）		E	D	-	市は評価困難、県は悪化	県	-
		男性（20～40歳代）		D			市は悪化		
		女性（4か月児の母親）		D			市は悪化		
	朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数を増やす（週14回のうちの回数）		C	D	A		市は変わらない、県は悪化、国は目標達成	国	食事と一緒に食べる子どもとの割合の減少（共食の増加）
	適切な食事をとる人の増加	食塩の摂取量（g） 男性20歳以上		D	D	C	市は悪化、県は悪化、国は変わらない	国	
		食塩の摂取量（g） 女性20歳以上		C			市は変わらない、県は悪化、国は変わらない	県	成人1日あたり平均
		脂肪エネルギー比率30%以上割合（％） 男性		A			市は目標達成		
		脂肪エネルギー比率30%以上割合（％） 女性		D			市は悪化		
	適正体重を維持している人の増加（％）	野菜摂取量（g） 20歳以上		D	D	C	市は悪化、県は悪化、国は変わらない	国	野菜摂取量の平均値
		果物摂取量100g未満の人の割合（％）		B	B		市は改善傾向、県は改善傾向、国は変わらない	県	野菜の平均摂取量
	栄養表示や食育推進に参画する給食施設及び飲食店数の増加	肥満者（BMI25以上）の割合の減少	40～64歳代男性	C	C	C	市、県、国とも変わらない	国	20～60歳代男性
やせ（BMI18.5未満）の割合の減少		20～39歳代女性	B	C		市は改善傾向、県は変わらない、国は変わらない	国	20歳代女性	
栄養表示や食育推進に参画する給食施設及び飲食店数の増加	栄養表示をしている給食施設（％）		A			市は目標達成	県	15～19歳、20歳代	
健康おつ21応援店（飲食店）の増加（店舗）			C			市は変わらない			
利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加（％）			C	B	B※	市は変わらない、県は改善傾向、国は改善傾向			
1-2 身体活動・運動	徒歩10分のところへ徒歩で行く人の割合の増加（％）	20～59歳 男性	A	B	-	市は目標達成、県は改善傾向	国		
		20～59歳 女性	A	B	-	市は目標達成、県は改善傾向	県		
		60歳以上 男性	B	B	-	市は改善傾向、県は改善傾向	国	20～64歳/男女	
		60歳以上 女性	B	B	-	市は改善傾向、県は改善傾向	県	65歳以上/男女	
	運動習慣者の割合の増加（％）	20～64歳 男性	A	B	C	市は目標達成、県は改善傾向、国は変わらない	国		
		20～64歳 女性	A	B	C	市は目標達成、県は改善傾向、国は変わらない	県		
	65歳以上 男性	A	B		市は目標達成、県は改善傾向、国は変わらない	国			
	65歳以上 女性	A	B		市は目標達成、県は改善傾向、国は変わらない	県			
1-3 休養	睡眠による休養を十分取れていない人の割合の減少（20歳以上）（％）		D	D	D	市、県、国とも悪化	国		
1-4 飲酒	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合の減少（％）	男性	B	B	D	市は改善傾向、県は改善傾向、国は悪化	国		
		女性	D	D	D	市、県、国とも悪化	県		
	未成年者の飲酒をなくす（15～19歳）	男性	C	B	B	市は変わらない、県は改善傾向、国は改善傾向	国	中学3年生 高校3年生	
		女性	B	B		市、県、国とも改善傾向	県		
妊娠中の飲酒をなくす（％）		B	B	B	市、県、国とも改善傾向	国			
1-5 喫煙	子どものたばこ誤飲事故、受動喫煙防止対策を実施している人の増加（％）	誤飲事故防止対策実施率	A			市は目標達成			
		受動喫煙防止対策実施率	C			市は変わらない			
	未成年者の喫煙をなくす（15～19歳）（％）	男性	B	B	B	市、県、国とも改善傾向	国	中学1年生 高校3年生	
		女性	B	B	B	市、県、国とも改善傾向	県		
	成人の喫煙率の減少（喫煙をやめた人がやめる）（％）	男性	A	B	B※	市は目標達成、県は改善傾向、国は改善傾向	国	男女別無	
		女性	B	B	B※	市、県、国とも改善傾向	県		
妊娠中の喫煙をなくす（％）		B	C	B※	市は改善傾向、県は変わらない、国は改善傾向	国			
受動喫煙（家庭、職場・学校、飲食店）の機会を有する者の割合の減少（％）	家庭	B	A		市は改善傾向、県は目標達成	国	職場		
	職場・学校	B	B	B※	市、県、国とも改善傾向	県	職場		
	飲食店	A	A		市、県は目標達成				
1-6 歯・口腔の健康	3歳でむし歯がない人の割合の増加（％）		B	B	-	市は改善傾向、県は改善傾向	国		
	12歳児のむし歯の減少（本）		B	A	-	市は改善傾向、県は目標達成	県	12歳児の一人平均むし歯数	
	妊婦自身の歯・歯肉と胎児の歯を守るために妊婦歯科検診を受診する人の増加（％）		B			市は改善傾向			
	35歳・40歳・45歳で進行した歯周病に罹患している人（4mm以上のポケットを有する人）の割合の減少（％）		E			評価方法が変わった			
定期的に歯科健診を受ける人の割合の増加（％）		C	A	-	市は変わらない、県は目標達成	国			
2-1 がん	75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少（10万人あたり）		A	A	A	市、県、国とも目標達成	国	男女別無	
	がん検診の受診率の向上（％）	胃がん（バリウム）		D	E		市は悪化、県は評価不可、国は改善傾向	国	
		胃がん（胃内視鏡検査）		E	E		市、県は評価不可、国は改善傾向	県	胃がん/男女 肺がん/男女 大腸がん/男女
		肺がん結核		B	E	B	市は改善傾向、県は評価不可、国は改善傾向	国	
		大腸がん		D	E		市は悪化、県は評価不可、国は改善傾向	県	胃がん/男女 肺がん/男女 大腸がん/男女
		子宮頸がん		B	E		市は改善傾向、県は評価不可、国は改善傾向	国	
乳がん			C	E		市は変わらない、県は評価不可、国は改善傾向	県		
2-2 循環器疾患	脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少（10万人あたり）	脳血管疾患 男性	A	A	A	市は目標達成、県は改善傾向、国は目標達成	国		
		脳血管疾患 女性	A	B	A	市は目標達成、県は改善傾向、国は目標達成	県		
		虚血性心疾患 男性	B	B	B	市は改善傾向、県は改善傾向、国は目標達成	国		
		虚血性心疾患 女性	A	B	B	市は目標達成、県は改善傾向、国は目標達成	県		
	高血圧の改善（収縮期血圧の平均値の低下）（mmHg）	男性	D	D	B※	市は悪化、県は悪化、国は改善傾向	国		
	女性	D	D	B※	市は悪化、県は悪化、国は改善傾向	県			
脂質異常症の減少	LDLコレステロール160mg/dl以上の者の割合（％）	男性	A	A	C	市は目標達成、県は目標達成、国は変わらない	国		
女性	A	A	C	市は目標達成、県は目標達成、国は変わらない	県				
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少（平成20年と比べ）		B	D	D	市は改善傾向、県は悪化、国は悪化	国			
特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上（％）	特定健康診査の実施率	B	B	B※	市、県、国とも改善傾向	国			
特定保健指導の実施率	B	B	B※	市、県、国とも改善傾向	県				
2-3 糖尿病	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者（HbA1cがJDS値8.0%（NGSP値8.4%）以上の人）の割合の減少（％）		A	B	A	市は目標達成、県は改善傾向、国は目標達成	国		
	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少（平成20年と比べ）		B	D	D	市は改善傾向、県は悪化、国は悪化	国		
	特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上（％）	特定健康診査の実施率	B	B	B※	市、県、国とも改善傾向	国		
特定保健指導の実施率	B	B	B※	市、県、国とも改善傾向	県				
2-4 COPD	成人の喫煙率の減少（喫煙をやめた人がやめる）（％）	男性	A	B	B※	市は目標達成、県は改善傾向、国は改善傾向	国	男女別無	
女性	B	B	B※	市、県、国とも改善傾向	県				
3-1 こころの健康	自殺者の減少（人）		A	B	B	市は目標達成、県は改善傾向、国は改善傾向	国	自殺者の減少（人口10万人あたり）	
	新生児訪問の実施率の増加（％）		A			市は目標達成	県	自殺死亡率の減少（10万人対）	
3-2 次世代の健康	全出生数中の低出生体重児の割合の減少（％）		A	A	D	市は目標達成、県は目標達成、国は悪化	国		
	肥満傾向にある子どもの割合の減少（身長体重曲線による）	小学5年生の中等度・高度肥満傾向児の割合（％）	男性	A	C		市は目標達成、県は変わらない、国は悪化	国	
		女性	D	C		市は悪化、県は変わらない、国は悪化	県	肥満傾向の割合	
	妊娠初期での母子健康手帳交付割合の増加（％）		A			市は目標達成			
未熟児で出生した児の訪問率の増加（％）		A			市は目標達成				
3-3 高齢者の健康	低栄養傾向（BMI20以下）の高齢者（60歳以上）の割合の増加の抑制（％）		A	D	A	市は目標達成、県は悪化、国は目標達成	国	低栄養傾向の高齢者	
	健康いきいき講座の開催回数		D			市は悪化	県		
認知症サポーターの養成（人）		A	-	A		市は目標達成、国は目標達成	国	認知症サポーター数の増加	
4-1 民間事業者・団体との連携	健康推進員の増加（人）		D			市は悪化			
	栄養表示や食育推進に参画する給食施設及び飲食店数の増加	栄養表示をしている給食施設（％）	A			市は目標達成			
	健康おつ21応援店（飲食店）の増加（店舗）		C			市は変わらない			
利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加（％）		C	B	B※	市は変わらない、県は改善傾向、国は改善傾向	国			

A：目標に達した B：現時点で目標に達していないが、改善傾向にある C：変わらない D：悪化している E：困難

○ 国の評価における※は、新型コロナウイルス感染症の影響でデータソースとなる調査が中止となった項目

○ 県の評価A～Eは令和5年6月現在のもの